

回数	日程・時限	授業内容	授業の運営方法	学習課題 予習・復習	時間(分)
1	4月9日 (火) 2限	授業スケジュールと論述方法の説明： レポートとは何かについて理解する。 専門領域の最先端事情について理解する。 ・情報工学の専門領域（１） 「研究事例の紹介」 ・情報収集の方法 ・文献引用の方法	講義と質疑	予習：「修学基礎 A・B」の内容を復習しておく。 復習：講義の内容について確認し、確実に理解する。	280
2	4月16日 (火) 2限	情報工学分野の解説・論述テーマの選定： 情報工学科の学習領域について理解する。 専門領域の最先端事情について理解する。 ・情報工学の専門領域（２） 「研究事例の紹介」 ・テーマ候補の絞り込み、 ・調査方法のアドバイス	講義と質疑	予習：関連する科目の教科書、ノート、配布資料を読み、受講の準備をする。 復習：講義の内容について確認し、確実に理解する。 宿題：テーマ案の設定と記述内容の検討を行う。	280
3	4月23日 (火) 2限	テーマ案の提出と草稿の作成： 草稿のアウトライン（主題文、章立て）を検討する。専門領域の最先端事情について理解する。 ・情報工学の専門領域（３） 「研究事例の紹介」 ・成稿の事例紹介。 ※草稿の作成開始	講義と質疑	予習：テーマ案の推敲。 復習：アウトラインに沿って草稿の作成を開始する。 宿題：草稿の作成	280
	5月7日 (火) 2限	(予備週)			
4	5月14日 (火) 2限	草稿の提出 専門領域の最先端事情について理解する。 ・情報工学の専門領域（４） 「研究事例の紹介」	講義と質疑	予習：草稿の推敲 復習：講義の内容について確認し、確実に理解する。	280
	5月21日 (火) 2限	(予備週)			
5	5月28日 (火) 2限	総合カラーニング ・草稿の返却と推敲のアドバイス ・学生による草稿の相互チェック ・成稿の記述内容の確認と作成	講義と質疑	予習：提出した草稿の見直し 復習：返却された草稿から成稿を作成する。 宿題：成稿の作成	280
6	6月4日 (火) 2限	成稿の提出	講義と質疑	予習：成稿の推敲	
	6月11日 (火) 2限	特別授業：学科紹介 ・カリキュラム解説 ・大学院のすすめ	聴講		
7	6月18日 (火) 2限	自己点検授業 ・成稿の添削返却 ・講評	講義と質疑	予習：これまでの履修内容について、再度、確認する。 復習：履修内容全般について確認し、確実に理解する。	280